

エリアウェーブ

峡東教育事務所
地域教育支援スタッフ
 TEL 0553-20-2731
 FAX 0553-20-2733

◎回覧・配付をお願いします。増し刷り配付はご自由にどうぞ。峡東教育事務所のホームページでも掲載中です。

<http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/kyoiku-hym/index.html>

◎ご意見・ご感想、情報提供はこちらまで。E-mail :maruyama-xdpr@pref.yamanashi.lg.jp

峡地連総会・子育て講演会報告

峡東地域教育推進連絡協議会

去る6月30日、夢わーく山梨において、峡東地域教育推進連絡協議会総会および子育て講演会を開催しました。

総会には3市教育長はじめ48名の会員の方に参加していただき、平成27年度事業報告、平成28年度役員選出、ならびに事業計画が承認されました。今年度の新会長には笛吹市教育長 坂本誠二郎氏が就任されました。

子育て講演会は、講師に認定心理士 手島羽ツ枝氏をお迎えし、「やる気を引き出す勇気づけのコミュニケーション」という演題で講演していただきました。保育園(所)・幼稚園・学校関係者・保護者など179名の方が、「勇気づけ」「子どもの行動の理解」「聴き方・伝え方」について学びました。一部講演の内容を掲載します。



子育て講演会「やる気を引き出す勇気づけのコミュニケーション」

認定心理士 手島羽ツ枝氏

「子育ての目標」に、「共同体感覚を養う」というものがあります。自立できる子どもに育てることはもちろんですが、周りの人との繋がりも大切ということです。自分一人で生きているのではなく、自分の行動が地域社会のためになっているのかを考えながら生きていける人になって欲しいと思います。しかし、それを邪魔するものがいくつかあります。その中に「勇気くじき」というものがあります。親が子どものためと思ってしていることが、実は子どものやる気をなくさせていることがあります。人生には避けて通れない課題がありますが、そういった課題にチャレンジさせるために、子どもを勇気づけて育てましょう。



困難を克服する活力を与えることを「勇気づけ」と言います。どんな困難な問題があったとしても、あなたはそれを乗り越える能力があるから大丈夫ということ子どもに伝えていくことが大切です。そのためには「相互尊敬」「相互信頼」が不可欠です。「勇気づけ」の技術には、①感謝を表明する ②ヨイだしをする(子どもの良いところをみてあげる) ③聴き上手に徹する ④相手の進歩・成長を認める ⑤失敗を容認する、があります。

子どもの基本的な欲求は「所属願望」です。所属がない・居場所がないと感じた時、集団の中で生き残るために不適切な行動をすることがあります。例えば、第1子は下に赤ちゃんができると、親の気を引くために手伝いをしたがります。親からすれば面倒が増えるから断ることもありますが、そういったときは負の注目でも無視されるよりましと思って余計に行動することがあります。

聴き上手のコツは ①最後まで集中して聴く ②判断しないで聴く ③沈黙を大切に、です。子どもの話を聞きながら、「あなた、それは間違っているわよ」という思いが頭を過ぎり、途中で話を遮った経験はありませんか。

伝え方にも工夫が必要です。命令口調とお願い口調があることをみなさんは知っていますか。物事を依頼する時には、命令ではなく相手の断る権利を認めた「お願い口調」で伝えることで、より良い親子関係づくりに繋がります。



人間には完璧な人はいない、良いところもあればダメなところもある。不完全OKという勇気を持ちましょう。

発酵兄妹と踊って楽しく食を学ぶ

甘草屋敷子ども図書館

甲州市の甘草屋敷子ども図書館では、4月24日(日)、企画展『おどる! てまえみそこうじ展』の一環として『うたっておどってつくれる発酵絵本シリーズ』でお馴染みの「五味醤油」というお味噌屋さんの6代目の五味仁さん(兄)、五味洋子さん(妹)、発酵デザイナーの小倉ヒロクさんをお迎えし、楽しい講演会を開催しました。小さいお子さんにもわかりやすいアニメーションを交えた歌と踊りも披露された講演会でしたので、少し難しい麹や味噌の作り方・地域による味噌の違いなどを楽しく学ぶことができました。また、参加されたお母さん方も、改めて味噌汁が持つパワーを知り、「朝はお味噌汁ね」と笑顔で話していました。



小学校「家庭科」のサポート

山梨ことぶき勸学院峡東教室

山梨ことぶき勸学院峡東教室では、今年度も異世代交流の一環として山梨小学校と御坂西小学校の5年生「家庭科」のサポートを行いました。山梨小学校では6月2日に6名の勸学院生が授業のサポートを行いました。この日の課題は「ネームプレートをつくろう」でしたので、玉結びと玉どめを活かしつつ、縫い取りの指導をしました。御坂西小学校では6月22日に7名の勸学院生が参加しました。こちらの課題は「小物づくり」でしたので、なみぬいと返しぬいを指導しました。

参加された勸学院2年生の芦澤さんは、「教えるって意外と難しいわ」と困惑しつつも、楽しそうに話してくれました。このような交流が盛んになり、多くの知識や技能が児童に伝わって欲しいと思います。



ロビーコンサート with こども館長

石和図書館

笛吹市の石和図書館において、ゴールデンウィーク中の5月7日(土)に、市内在住の小野さん親子による『若葉のロビーコンサート』が開かれました。普段は静かな図書館ですが、この日はお母さんが弾くピアノと全国大会で奨励賞を受賞した腕前を持つ中学2年の息子さんのチェロの音が、素晴らしいハーモニーを奏で、図書館のロビーとは思えない素敵な空間を作り出しました。また、ピアノをバックに朗読や大型絵本の読み聞かせや空手の演武も行われました。集まった30名ほどの親子は、日常では味わえない時間を共有していました。

また、その日は市内の小学生在が図書館の「1日こども館長」を務めました。可愛い笑顔で来館者を迎え、図書の手出し業務に携わったりコンサートにも登場したりと大活躍でした。



小中学校先生必見

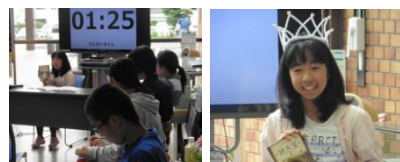
笛吹市教育委員会生涯学習課

7月31日(日)午後1時から笛吹市スコレーセンターにおいて、お茶の間でもお馴染みの夏井いつき先生を講師にお迎えして、『夏井いつきの句会ライブ』が行われます。

イベント内容は、第一部「ミニトーク」、第二部「子ども対象の句会ライブ(一般の方の参加も可)」、第三部「教員向けの講座」となっています。俳句に興味がある人はもちろん、俳句をどう教えたら良いか悩んでいる先生には必見の講演会です。2学期の授業が変わります。関心をお持ちになった先生は7月22日(金)までに笛吹市教育委員会生涯学習課055-261-3339までお問い合わせください。

知的書評合戦 ビブリアバトルⅠN塩山 小中学生大会

前回のエリアウェブ116号で紹介しました「知的書評合戦ビブリアバトルⅠN塩山 小中学生大会」が、5月28日(土)に甲州市民会館ロビーにおいて開催されました。今回のバトル(発表者)は市内の小学生1名、中学生2名と、大月市から参加の中学生2名でした。バトルはお薦めの1冊だけでなく、観戦者からの質問に答えたり、作者の作品以外の活動についても熱く語ったりする姿が印象的でした。そしてチャンプ本に選ばれたのは、



塩山南小から初参戦した山下詩織さんお薦めの『ふしぎ駄菓子屋銭天堂』シリーズ 廣嶋 玲子/著 でした。

保幼・小連携

(授業参観・懇談会)

勝沼小学校・東雲小学校

赤尾保育園・岩崎保育園・塩山愛育園・大月キリストの教会幼稚園

勝沼保育園・東雲保育所・大和保育所・山梨英和プレストンこども園

甲州市の勝沼小学校と東雲小学校では、新入生が卒園した保育園(所)・愛育園・こども園の先生方を招いて、授業参観と懇談会を実施しました。授業が始まる前は、懐かしい先生を見つけて手を振る児童もいましたが、チャイムと同時に全員が前を向いて先生の説明に耳を傾ける姿が印象的でした。

さて、平成21年4月から施行された保育所保育指針と幼稚園教育要領において、小学校との連携の推進に関する内容が盛り込まれました。幼早期の教育では、生涯にわたる学習意欲や学習態度の基礎となる好奇心や探究心を培い、また、小学校以降における教科の内容等について実感を伴って深く理解できることにつながる「学習の芽生え」を育てています。それを教科等の学習を中心とする小学校教育に円滑に接続するために不可欠なのが今回のような連携事業による教職員同士の情報交換です。このような連携が、各幼稚園・保育園(所)・小学校で行われています。



大きく育て 宇宙アサガオ

～山梨市子ども科学教室～

6月18日(土)に山梨市の根津記念館において第1回子ども科学教室が開催され、市内の小学生12名が参加し、植物の野外観察や宇宙アサガオの種まき、竹とんぼ飛ばし等の学習をしました。講師は子ども科学教室支援会(栗林賢治会長)会員5名が担当し、子ども達の好奇心や気づきを大切にしたい具体的でわかりやすい内容で、参加した子ども達は、熱心にメモを取りながら説明に耳を傾けていました。



この日子ども達が蒔いた宇宙アサガオの種は、2010年に山崎直子さんによってスペースシャトルに持ちこまれ、地球238周(約15日間)の宇宙旅行をした200粒の種の内、山梨市に4粒贈られ、市内の小中学校で大切に育てられた子孫です。大きく育つことを願いながら心をこめて蒔き、根津記念館で緑のカーテンとして育てられますので、是非見に行ってください。最後に根津嘉一郎の功績を紹介した紙芝居を見せてもらい閉会しました。



山梨市子ども科学教室では、今年度、筑波宇宙センターやリニア見学センターでの学習、水ロケットや万華鏡作り等を計画しています。

保幼小中連携セミナーのご案内

峡東地域教育推進連絡協議会

来る8月18日(木)、午後2時30分から甲州市勝沼市民会館において、臨床心理士 長田由布紀先生をお迎えして『保幼小中連携セミナー』を開催します。内容は第一部が基調講演、第二部がグループ討議となっています。日頃の悩みをお互いが口にする事で、解決の糸口が見つかるかもしれません。参加を希望される方は8月5日(金)までに峡東教育事務所0553-20-2731(武川・丸山)までお問い合わせください。

管内中学校総合体育大会（笛吹・東山梨）結果ダイジェスト

笛吹市中学校総合体育大会・東山梨中学校総合体育大会が6月8日（水）・11日（土）に開催されました。梅雨の晴れ間の中、各会場で熱戦が繰り広げられました。各種目上位入賞校は、7月下旬に行われる県中学校総合体育大会への出場権を獲得しました。各種目団体戦の優勝校は次のとおりです。

◆ 笛吹市の優勝校 ◆

野 球	浅川中
サッカー	一宮中
ソフトボール	浅川・石和中
バスケットボール	男子 石和中 女子 浅川中
バレーボール	男子 一宮中 女子 御坂中
卓 球	男子 春日居中 女子 浅川中
ソフトテニス	男子 浅川中 女子 石和中
剣 道	男子 浅川中 女子 御坂中
柔 道	男子 御坂中 女子 浅川中
弓 道	男子 石和中A 女子 石和中A
体 操	女子個人総合 石和中

◆ 東山梨の優勝校 ◆

野 球	山梨南中
サッカー	山梨北中
ソフトボール	山梨北中
バスケットボール	男子 山梨南中 女子 山梨北中
バレーボール	男子 山梨南中 女子 塩山中
ハンドボール	男子 山梨南中 女子 塩山中
卓 球	男子 塩山中 女子 松里中
ソフトテニス	男子 山梨南中 女子 松里中
剣 道	男子 山梨北中 女子 勝沼中
柔 道	男子 塩山中A
バドミントン	男子 シングルス 勝沼中 ダブルス 勝沼中 女子 シングルス 勝沼中 ダブルス 勝沼中



なお、個人戦の結果につきましては、名前の掲載は控えさせていただきます。

県大会出場を果たしたチームの皆さん、地域の代表として悔いの残らない試合になることを期待しています。頑張ってください。

山梨県立 産業技術 短期大学校

産業技術短期大学校は、幅広い専門知識や最新の技術を習得し、豊かな創造力と判断力を兼ね備えた即戦力となるプロフェッショナルを育成しています。

教育の 特色

○徹底した少人数教育

1クラスに15～30人。実践的な教育内容で企業の即戦力となる人材を、一人ひとり丁寧に育成します。

○就職率ほぼ100%

教員、キャリアサポーターが一人ひとりの適性を見極め、徹底的に就活を支援します。

○誰でもキャリアアップが可能

学びたいという思いがあれば、文系・理系の出身を問わず、高度な資格や技術を習得することができます。

○家計にやさしい学費負担

入学金は約17万円、授業料は年額39万円。家計にやさしい学費となっています。

設置学科 ・ 定員

塩山キャンパス

生産技術科 20名・電子技術科 30名
観光ビジネス科 20名・情報技術科 30名

都留キャンパス

生産技術科 15名・電子技術科 15名

生産技術科：機械設計・製作など夢をかたちにかえる創造的なエンジニアを育成します。

電子技術科：エレクトロニクスとコンピュータの両技術を併せ持ったエンジニアを育成します。

観光ビジネス科：観光業界で活躍するプロフェッショナルを育成します。

情報技術科：ソフトウェア開発分野で幅広く活躍するエンジニアを育成します。

「オープンキャンパスを開催します。」

参加して
みませんか?

塩山キャンパス 8/21 (日)

都留キャンパス 8/7 (日)

時間：各日とも午前10時～正午

内容：学校概要説明、体験実習、在学生との交流他



～お申込み、お問い合わせ～

山梨県立産業技術短期大学校 教務学生課
住所：〒404-0042 甲州市塩山上於曾1308
電話：0553-32-5201
E-mail: kyomu@comm.yitjc.ac.jp



山梨県立山梨高等学校

Nashikoh ism

『梨高イズム』とは、

梨高で大切にしている教育理念を、5つの「ism」(主義・理念)として掲げているもの、それが梨高イズムです。こうありたい・こうあってほしいという生徒と教職員の姿を象徴しています。

校訓「至誠無息」(常に誠実であることを目指して怠ることなく自分を磨く)の教えをもとに、梨高イズムによる教育活動に力を入れています。ここでは、その様子の一部をご紹介します。

頑張り ism

県総体などで多くの部が活躍しています。体操・陸上・ハンドボール・バドミントン・ソフトテニスが関東大会出場を果たし、文化部でも吹奏楽・放送・写真・美術など県外大会に出場しました。学園祭においても、クラス全体が一丸となり紡ぎ出す生徒達の絆には感動するものがあります。“頑張り”を通じて仲間と友情を育んでいます。



めんどろみ ism

職員室前には「質問コーナー」が設置されており、日常的に質問をする生徒の姿が見られます。またそれだけでなく、二者懇談にも利用され、生徒と先生方とのコミュニケーションの場となっています。この“めんどろみ ism”は梨高の校風であり、生徒同士が助け合う場面も常に見られます。



未来 ism

生徒それぞれの進路実現のために、個別指導をはじめ、土曜課外・長期休業課外などの進路指導にも力を入れています。土曜課外は年間15回、県内外で活躍している予備校有名講師を学校に招いて講義をしています。昨年度は100名を超える生徒が大学や専大へ進学しました。自身の豊かな未来を実現すべく、日々努力しています。



自立 ism



時間に管理されるのではなく、自分で時間を管理するをモットーに、梨高ではノーチャイムを実施しています。早めの行動が意識できるようになると、生徒からも好評です。また、一人一人が手帳を持ち、スケジュール・ToDo リストで自己管理能力を身につけています。“自立 ism”により、自身の将来を構築していける社会人を目指しています。

思いやり ism



ひとに優しく、仲間を思いやる人であってほしいと、峡東保健福祉事務所より講師を招き、生命(いのち)の授業を行いました。実際に何組かのお母さんと赤ちゃんに参加していただき、共に学ぶ中で、自分がどのように生まれ、どのように周囲の人たちに育てられてきたのか、再確認しました。このような体験が梨高の“おもいやり ism”を育てているのです。

2016年 英理総合コース START



コースの理念

グローバルな人材育成のためには英語の力はもちろんですが、総合的な考え方が必要です。

新コースは、文系でも理系でも通用する、国際性豊かな人材育成を行うことを目的としたコースに改編しました。

カリキュラムの独自性

I 英語総合コース7校時を設け、1単位多く設定する。

- 1年次 英語
- 2年次 数学
- 3年次 英語

II 英語の授業は単独で、可能な限り少人数制で実施し、2・3年次においてもALTを配置する。

梨高オリジナル活動

